

令和元年度 学校評価結果報告書

桶川市立桶川東中学校
校長 矢澤 等

1 目指す学校像

「信頼される学校 活力のある学校 安心安全な学校」

～生徒の愛校心を育み、地域と共にある学校づくりを目指す～

2 評価結果

領域	No.	評価項目	自己評価		学校関係者評価
			評価	説明及び学校の考え	
組織・運営	1	学校教育目標の達成に向けて組織的に取り組んでいる。	A	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育目標の達成に向けて、学力向上、不登校の解消等の諸課題に対して組織的に取り組んでいる。 組織が機能できるように報告・連絡・相談を徹底する。 	<ul style="list-style-type: none"> 管理職の意識の高さを学校全体で共有し、話し合いができていように見受けられる。 組織的に、学校評価の結果を踏まえ改善し、学校教育目標達成に向けて学力向上や不登校生徒の解消等に取り組んでいる。教職員のアンケート結果でも高い評価を示している。引き続き、振り返りをしながら、より良い組織的な運営に期待している。
	2	PDCAサイクルのもと学級経営や教科経営・分掌経営にあたっている。	A	<ul style="list-style-type: none"> 各分掌会議を定期的実施し、学校評価の結果をもとに改善を図った。構成員の意識を高めることもできている。 主担当任せにせず、役割分担と責任の所在の整理を次年度に生かしていきたい。 	
学習指導	3	教育指導計画に基づき、授業改善を努め、基礎学力をつけている。	A	<ul style="list-style-type: none"> 学力補充の取組を取り入れていきたい。 生徒が授業が楽しいと思えたときに教師自身も楽しかったと思えることが多く、教員として何よりの喜びである。 各種学力調査では、ここ数年間、全国や県の平均を超える等一定の成果が見られる。 金曜チャレンジテストの実施方法について検討していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 教員が工夫してわかりやすく、自主的な活動ができるよう取り組んでいる。 各種学力検査の結果、全国や県の平均を上回る成果を上げていることは素晴らしい。教員は自主的・実践的な視点で指導している。生徒アンケート結果「家庭で、自分で計画を立てて勉強している」割合が、県及び全国より10%以上高い数値を示していることから教員の日頃の指導が生徒に浸透し、学力向上につながっていると思う。
	4	生徒が自主的・実践的な活動ができるように諸活動を通して指導している。	A	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の学び合いを柱とした補充時間を設定したい。 挨拶運動、落ち葉掃き、保健委員や給食委員のキャンペーン等生徒の自主的な活動が定着してきた。 	
	5	授業規律を確立し、落ち着いた雰囲気の中で授業が展開されている。	A	<ul style="list-style-type: none"> 落ち着いた授業が展開されている。 	
生徒指導・教育相談	6	いじめをすることなく、生徒相互に尊重し合う学校生活を送れるような環境を作っている。	B	<ul style="list-style-type: none"> 学校全体としてはたいへん落ち着いており、大きないじめも発生しなかった。 物の紛失等人が嫌がることをしている形跡が見られた。心の教育を行う必要性を感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校と家庭がより連携し、保護者も環境・学校全体が落ち着いていていじめもなく良くなった現状を評価する。 校内のどこにいてもこんにちはと挨拶される。ボランティアとして来校して、元気をもらっている。 校内のどこにいても、「元気な声で挨拶してくれる。 「学校の決まりを守っている」生徒の割合が全国・県よりも高く(95%)、指導が行き届いていると感じる。また、「先生はあなたの良いところを認めてくれていると思いますか。」のアンケートでも、全国・県よりも割合が高い。生徒の教員への信頼度が高いと言える。しかし、自己肯定感がやや低いと見受けられる。生徒から信頼されている教員からの励ましの一言に期待する。
	7	友達や教職員・来校者に進んで挨拶ができるように指導し、成果を上げている。	B	<ul style="list-style-type: none"> 少しずつ改善されつつあるが、指導を継続していきたい。 東小挨拶活動への参加者が毎回増加傾向にあり、校舎内での挨拶も昨年度よりも活発になってきていると感じる。 	
	8	生徒が身の周りの整理整頓や清掃活動に努めるよう指導し、効果を上げている。	B	<ul style="list-style-type: none"> ロッカーが小さく、整頓しづらい状況でも、生活委員が中心となり、放課後チェックを行うことで、整備が改善されたところもある。 廊下や下駄箱、昇降口等に落ちているゴミを拾える生徒が少ない。 	

領域	No.	評価項目	自己評価		学校関係者評価
			評価	説明及び学校の考え	
健康教育	9	生徒の体力向上に向け、体育や部活動などに積極的に取り組んでいる。	A	・部活動の在り方については、今後も検討を重ね、子供たちの生徒の心身の健康を第1に考え、進めていきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・校内に健康に関する掲示物が多く、安心できる。 ・「毎朝朝食を食べている」の生徒アンケートの結果は、全国及び県より高い。朝食を摂ることは健康促進にも不可欠である。効果的な掲示物や配布物等により保護者の協力が得られていることがわかる。引き続き協力を得て進めていきたい。
	10	栄養バランスのとれた食事と生活リズムの大切さを積極的に理解させている。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・食育指導担当・養護教諭から効果的な掲示物や配布物が出ており成果が出ている。 ・睡眠不足による体調不良者、授業での怪我などが多くみられる。来年度は自己管理、健康増進に向けた促しの強化を図りたい。 	
学習環境	11	落ち着いた学習環境づくりを組織的に進めている。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・チャイム前着席、朝読書が良い。 ・いろいろな所が古くなってきているわりに考え環境作りに努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習環境の充実には何が効果的なのかは、毎年課題に感じる。 ・予算等学校の苦勞を感じる。 ・チャイム前着席や朝読書の取組を通して、落ち着いて勉強できる環境づくりに取り組んでいる。このことは、教育効果をあげ、平均正答率を上げる要因となっている。さらに朝読書は国語の読む力の向上につながっていると思う。
	12	教材備品を充実整備し、学習環境の充実を図っている。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・TVモニターをクラスに1つほしい。学年フロアに1台ではきつい。 ・ICTが足りない。ネットワーク環境が悪い。 ・複合機のカウンタ過多やカラー印刷不可等、使いづらいことが多い。 	
教職員の資質向上	13	教職員の指導力向上に計画的・組織的に取り組んでいる。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・年に1度他の先生の授業を参観させてもらうなど指導力向上の取組を行う。自ら積極的に動いて参観させてもらう。 ・研修したいが時間が取れない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・組織的に取り組んでいると見受けられる。 ・授業の見合いを通して指導力向上に取り組んでいる様子が見て取れる。引き続き授業改善を目指し、取り組んでいただきたい。 ・「国語、英語の勉強が好きだ」の割合が低いようである。これを工夫し高めることができればさらに学力の向上が望めるのでは、と思う。
	14	教職員の服務規律の確保に努めている。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・管理職による声掛けや指導、研修等で、教職員の意識化が図れている。 ・お互いに注意し合える雰囲気ができている。 	
家庭・地域との連携	15	学校だよりや学年・学級通信・ホームページ等で、教育活動の様子や成果・課題について情報提供している。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・学年通信やHPでの情報公開、進路等は生徒や保護者の会話にあがるようになった。 ・校長を中心に毎日更新されている。分担して進んで手伝ってきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「おげがわ春のふれあいフェスタ」、「べに花まつり」とボランティア活動に協力してくれたことが地域としてはありがたい。 ・学年通信や、HPでの情報発信が高い頻度で行われ、地域への情報提供を適切に行っている。そのことで信頼関係が構築されていると思う。引き続き、情報共有し、地域と共に子供たちの育成に取り組んでいただきたい。
	16	PTA活動や地域活動を重視し、保護者、地域と連携・協力している。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事、PTA行事等様々な行事を通じてコミュニケーションがとれている。 ・今年も地域の方が参加する学校応援団の環境ボランティアによる環境整備作業を実施し、学校・地域・家庭の連携が深まった。 	

*評価項目については各学校で領域ごとに項目を2～3設定する。